

事業シート(令和4年度決算)

31_維持課_1

事業名	72100 道路橋りょう管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費	根拠計画	過疎地域持続的発展計画			
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路、トンネル等を良好な状態で利用できるよう維持する。	概要	・道路照明の保守点検及び修繕 ・道路防災設備や融雪設備の保守点検及び修繕
----	------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	86,053	85,125	78,298	93,908	91,981	6,856	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(道路占用料 等)	73,597	83,494	78,298	78,298	89,420	5,926	
一般財源	12,456	1,631	0	15,610	2,561	930	
個票枝番	主な事業内容						
	道路関連施設の維持管理	86,053	85,125	78,298	93,908	91,981	6,856

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		84,300
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
109,532	92,768	92,768	14,470	
78,309	77,663	77,663	△ 635	
31,223	15,105	15,105	15,105	
査定額	説明			
92,768				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切な道路の維持管理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き市民が安全に道路を利用できるよう、適切な維持管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切な道路の維持管理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き市民が安全に道路を利用できるよう、適切な維持管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・道路融雪設備の修繕に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

31_維持課_1

72100

事業シート(令和4年度決算)

31_維持課_2

事業名	72110 急傾斜地崩壊対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・急傾斜地崩壊危険箇所の整備を行い、崩土による被災から市民の生命・財産を守る。	概要	・重力式擁壁・もたれ擁壁・法面工、落石防護柵等の設置
----	---	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		34,455	21,780	50,200	47,680	33,309	11,529
特定財源	国費()						
	県費(急傾斜地崩壊対策事業費 2/3)	26,600	14,400	26,600	26,600	14,400	0
	その他()						
一般財源		7,855	7,380	23,600	21,080	18,909	11,529
個票枝番	主な事業内容						
	下ミセノ地区(松之木町地内)	24,455	13,090	30,000	27,480	16,746	3,656
	無数河地区(久々野町地内)	10,000	8,690	10,000	10,000	9,405	715
	瓜巢4地区(国府町地内)			8,200	8,200	7,158	7,158
	松倉地区(上岡本町地内)			2,000	2,000	0	

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		50,500
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
52,800	52,800	52,800	2,600	
34,000	34,000	34,000	7,400	
18,800	18,800	18,800	△ 4,800	
査定額	説明			
31,000				
1,500				
300				
20,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=14.7m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=29.0m
評価等	・対策が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があるため、県に対し継続して事業費拡大を要望した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=13.9m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=18.1m ・瓜巢4地区 急傾斜地崩壊対策事業詳細設計業務委託 N=1式
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・無数河地区については、R4年度で事業が完了した。 ・対策が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があるため、県に対し継続して事業費拡大を要望した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求ポイント	・急傾斜地崩壊対策事業の推進に必要な経費を計上
--------------	-------------------------

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和4年度決算)

事業名	72120 道路台帳管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路法に基づき道路台帳を整備し、市道の適切な維持管理を行う。 未登記路線を整理し、市道の適正な管理を行う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備完了箇所や占用物変更箇所を台帳に反映し、正確な道路台帳を整備・活用する。 市道未登記箇所の測量や所有権移転登記を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	66,000	64,559	66,000	65,600	59,641	△ 4,918	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(諸手数料)	40	51	40	40	51	0	
一般財源	65,960	64,508	65,960	65,560	59,590	△ 4,918	
個票枝番	主な事業内容						
	道路台帳加除	16,000	18,936	16,000	16,000	18,458	△ 478
	市道用地登記整理	50,000	45,623	50,000	49,600	41,183	△ 4,440

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	66,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
80,400	66,000	66,000	0
40	40	40	0
80,360	65,960	65,960	0
査定額	説明		
16,000			
50,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要があるが、世帯の代替わりや権利関係(相続、抵当)の複雑化などの理由から、寄付の同意を得るまでに複数年を要する土地が残ってきている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市道路線の見直しを進めるための基礎調査に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 市道路線の見直し方針案が決まっていないため予算化を見送り
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	72200 道路橋りょう維持修繕事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	2	道路橋りょう維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心で快適な道路網を確立する。	概要	・側溝、舗装、橋りょう等の道路施設の維持修繕を実施する。
----	---------------------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		617,500	590,823	580,000	585,000	565,536	△ 25,287
特定財源	国費(道路整備事業費5/10等)	40,975	68,867	40,975	40,975	85,271	16,404
	県費						
	その他(原因者工事費等)	6,000	3,070	6,000	6,000	3,428	358
一般財源		570,525	518,886	533,025	538,025	476,837	△ 42,049
個票枝番	主な事業内容						
	道路修繕	180,000	95,104	149,000	121,000	74,474	△ 20,630
	側溝修繕	150,000	191,488	150,000	178,000	222,301	30,813
	舗装修繕	150,000	184,515	161,000	161,000	173,171	△ 11,344
	橋りょう修繕等	40,000	30,054	20,000	20,000	7,892	△ 22,162
	道路防災点検等	74,500	67,477	79,500	79,500	66,941	△ 536

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額		630,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
638,500	630,500	630,500	50,500			
111,500	31,350	31,350	△ 9,625			
4,500	6,000	6,000	0			
522,500	593,150	593,150	60,125			
査定額	説明					
166,000	債務負担分70,000千円					
147,000	債務負担分60,000千円					
171,000	債務負担分70,000千円					
69,000						
65,000						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=247件 道路施設点検調査 橋梁点検 N=64橋、トンネル点検 N=4箇所 人口や市道延長に基づく「地域枠」での道路維持修繕の実施(R3年度要望258箇所に対し、156箇所対応) 債務負担による令和3年度内での契約件数 N=17件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 コスト縮減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。 次年度当初から工事に着手することができ、工事時期の平準化が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。 引き続き各地域の意向を尊重した地域枠での道路維持修繕を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=287件 道路施設点検調査 橋梁点検 N=86橋、トンネル点検 N=2箇所 人口や市道延長に基づく「地域枠」での道路維持修繕の実施(R4年度要望307箇所に対し、191箇所対応) 債務負担による令和4年度内での契約件数 N=33件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 コスト縮減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。 次年度当初から工事に着手することができ、工事時期の平準化が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。 引き続き各地域の意向を尊重した地域枠での道路維持修繕を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	橋りょうの維持修繕、撤去に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	72210 道路清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りよう費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	2	道路橋りよう維持費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃や草刈りを行い、道路環境の保全や景観向上・安全確保を図る。 集落間を結ぶ市道の除草等により、市民及び観光客の通行の安全確保を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路上の粉塵、ごみの除去及び草刈り、側溝の清掃
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4			増減 (b)-(a)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	
		6,200	6,149	6,200	6,200	6,069	△ 80
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		6,200	6,149	6,200	6,200	6,069	△ 80
個票枝番	主な事業内容						
	道路及び側溝の清掃、草刈り	6,200	6,149	6,200	6,200	6,069	△ 80

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		6,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
15,000	8,200	8,200	2,000	
15,000	8,200	8,200	2,000	
査定額	説明			
8,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃・草刈り等を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の美観が保たれており、景観保全にもつながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 道路の安全確保や景観保全の観点から継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道路清掃・草刈り等を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の美観が保たれており、景観保全にもつながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 道路の安全確保や景観保全の観点から継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市道の草刈、道路区域内の危険木撤去に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	72400 交通安全対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(4) 安全への備えと災害時の対応強化		
			項	2 道路橋りょう費		根拠計画			過疎地域持続的発展計画
			目	4 交通安全対策費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・交通事故の危険性がある箇所に交通安全施設を設置し、適正な維持管理を行うことで、安全性の向上及び事故防止を図る。	概要	・道路反射鏡、ガードレール、道路照明、道路区画線の新設や修繕を行う。 ・交通安全施設の適正な維持管理を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	26,116	25,919	36,006	36,854	36,600	10,681	
特定財源							
国費 (道路整備事業費5.5/10)			5,500	5,500	7,752	7,752	
県費 ()							
その他(夢・まちづくり基金繰入金)			500	500	500	500	
一般財源	26,116	25,919	30,006	30,854	28,348	2,429	
個票枝番	主な事業内容						
	防護柵、道路反射鏡、区画線、交差点等照明、道路標識ほか	22,000	21,815	31,900	31,900	31,864	10,049
	交通安全施設の維持管理	4,116	4,104	4,106	4,954	4,736	632

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		36,200
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
56,984	56,486	56,486	20,480	
5,500	5,500	5,500	0	
51,484	50,986	50,986	20,980	
査定額	説明			
52,000				
4,486				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=166.4m(うち、新設L=166.4m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=21基(うち、新設N=20基) ・区画線設置、修繕 L=26,124m(うち、新設L=0m) ・道路照明灯設置、修繕 N=13基(うち、新設N=13基) ・道路標識設置、修繕 N=2基(うち、新設N=2基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=244.2m ・道路反射鏡設置、修繕 N=19基(うち、新設N=19基) ・区画線設置、修繕 L=13,214m(うち、新設L=7,794m) ・道路照明灯設置、修繕 N=18基(うち、新設N=1基) ・車線分離柵設置、修繕 N=34基(うち、新設N=34基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。

担当課 予算要求 ポイント	・交通安全施設の設置等に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	72410	バリアフリー対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
				項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
				目	4	交通安全対策費					
担当課	建設部	維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・歩行者が安全で快適に利用できる環境づくりに向け、ユニバーサルデザインの観点から道路施設のバリアフリー化を推進する。	概要	・道路施設のバリアフリー化整備(既設側溝改修・蓋設置や路肩部のカラー舗装、歩道段差解消、グレーチング蓋の細目化) ・歩行者移動支援施設(知らせるあかり)の整備
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
歩車共存型道路整備延長(累計)	5,920m	6,498m	-
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じている市民の割合	71.6%	66.2%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	92,000	70,832	48,000	66,000	47,886	△ 22,946	
特定財源							
国費 (道路整備事業費5.5/10 等)	50,600	38,154	15,400	24,712	21,685	△ 16,469	
県費 ()							
その他(公共施設整備基金繰入金)	40,000	32,000				△ 32,000	
一般財源	1,400	678	32,600	41,288	26,201	25,523	
個票枝番	主な事業内容						
	歩車共存型道路整備(歩行空間の確保)						△ 22,946

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		112,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
34,000	34,000	34,000	△ 14,000	
15,000	15,000	15,000	△ 400	
	10,000	10,000	10,000	
19,000	9,000	9,000	△ 23,600	
査定額	説明			
34,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道朝日町花岡線 L=358m ・整備済路線修繕(市内一円)
評価等	・道路の段差解消や歩行空間の確保など、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境の整備を行った。 ・維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト縮減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) 市道広瀬三日町線 L=131m 市道広瀬瀬線 L=447m ・整備済路線修繕(市内一円)
評価等	・道路の段差解消や歩行空間の確保など、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境の整備を行った。 ・維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト縮減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き計画的に整備を進めるとともに、整備してきた路線の維持管理に取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	72420 臨時駐車場対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2 道路橋りよう費		根拠計画		
			目	4 交通安全対策費				
担当課	建設部 維持課	内線	2322					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山祭や大型連休、お盆期間中など駐車場が満車となり、交通渋滞が発生する恐れがある場合、臨時駐車場の開設等により市内の渋滞緩和を図り、観光客の利便性を向上させる。	概要	・臨時駐車場の開設、交通誘導員の配置、案内看板の設置、駐車場から観光客を運ぶシャトルバスの運行
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		21,060	9,446	21,050	20,622	18,821	9,375
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		21,060	9,446	21,050	20,622	18,821	9,375
個票枝番	主な事業内容						
	臨時駐車場の運営	21,060	9,446	21,050	20,622	18,821	9,375

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
25,476	22,830	22,830	1,780
査定額	説明		
22,830			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・新型コロナウイルス感染症の影響による高山祭の縮小や観光客の減少により、臨時駐車場の開設やシャトルバスの運行は行わなかった。
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少により、市内の交通渋滞は比較的少なかったが、混雑時には交通誘導員の配置などにより、効果的な渋滞対策に取り組んだ。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・交通渋滞対策本部の設置(春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク、お盆) ・臨時駐車場の開設(春・秋の高山祭、ゴールデンウィーク) ・シャトルバスの運行(春・秋の高山祭)
評価等	・3年ぶりの通常開催となった春、秋の高山祭においては、市内常設駐車場の空き状況等を把握しながら、交通渋滞が発生する前の適切なタイミングで臨時駐車場を開設することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内交通渋滞対策に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	72500 除雪対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
担当課	建設部 維持課	内線	2322	項	2	道路橋りよう費	根拠計画	除雪計画、過疎地域持続的発展計画		
				目	5	除雪対策費				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の安心・安全な暮らしを守るため、冬期間の道路除雪及び除雪補完作業による交通確保を行う。 高齢者や女性でも無理なく安全に利用でき、地域住民が協働で雪またじに取り組める環境整備を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務による除雪作業の実施 除雪機械の購入 凍結による事故防止のための薬剤購入 消融雪側溝の整備
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
消融雪側溝整備延長(累計)	4,751m	4,909m	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3		R4				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,774,700	1,755,457	674,090	1,074,090	983,674	△ 771,783	
特定財源							
国費 (道路整備事業費2/3 等)	48,000	322,550	62,500	62,500	131,455	△ 191,095	
県費 (歩道除雪費)	3,000	8,683	3,000	3,000	3,969	△ 4,714	
その他(地方債、公共施設整備基金繰入金)			10,000	10,000			
一般財源	1,723,700	1,424,224	598,590	998,590	848,250	△ 575,974	
個票枝番	主な事業内容						
	道路・歩道除雪	1,705,600	1,704,933	600,000	986,500	901,291	△ 803,642
	消融雪側溝整備	32,000	30,388	33,000	33,000	31,570	1,182
	除雪車両更新	9,000	4,480	30,000	30,000	29,568	25,088

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		630,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
674,428	669,690	669,690	△ 4,400	
66,500	60,500	60,500	△ 2,000	
3,000	3,000	3,000	0	
	10,000	10,000	0	
604,928	596,190	596,190	△ 2,400	
査定額	説明			
600,000				
29,500	名田八軒町線ほか			
30,000	除雪ドーザ2台購入(清見)			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=951km、歩道L=79km、合計L=1,030km 流雪溝整備 L=162m(名田相生線 L=62m、八軒町天満線 L=100m) 除雪機購入(除雪ドーザ) N=1台 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 迅速で効率的な除雪作業により、冬期交通の安全確保が図られた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪に取り組む。 除雪方法の検討を行い、より効率的、効果的な除雪に取り組む。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。 	

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=951km、歩道L=79km、合計L=1,030km 流雪溝整備 L=158m(名田花里1号線 L=95m、名田3号線 L=63m) 除雪機購入(除雪グレーダ) N=1台 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 迅速で効率的な除雪作業により、冬期交通の安全確保が図られた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪に取り組む。 除雪方法の検討を行い、より効率的、効果的な除雪に取り組む。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。 	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 除雪車両更新に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(令和4年度決算)

事業名	73100 河川清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出		
			項	3	河川費		根拠計画				過疎地域持続的発展計画
			目	1	河川維持費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 河川堤防の除草を実施し、河川環境の保全を図る。 河川内のごみ清掃や雨水排水暗渠等の土砂除去を行い、排水機能を確保することで、水環境を保全する。 市街地周辺の河川清掃を行い、市民のみならず観光客にも良好な河川環境を提供し、高山市のイメージ向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 1級河川の堤防除草作業を地元町内会等に委託する。 河川内のごみ収集運搬、暗渠の土砂除去を専門業者に委託する。 市街地周辺の河川清掃を任意団体(河川を美しくする会)に委託する。 水門管理者による適正な水門管理を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		26,988	26,955	27,710	27,710	27,692	737
特定財源	国費()						
	県費(河川草刈業務費)	20,800	20,478	21,300	21,300	21,287	809
	その他(河川使用料)	6,188	6,477	6,410	6,410	6,405	△72
一般財源			0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	河川清掃、草刈りほか	26,988	26,955	27,710	27,710	27,692	737

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		26,700
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
28,814	28,780	28,780	1,070	
21,300	21,600	21,600	300	
6,410	7,180	7,180	770	
1,104	0	0		
査定額	説明			
28,780				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=340,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	河川を熟知している地域の方によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=340,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	河川を熟知している地域の方によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	河川環境の保全、機能の確保のために必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	73120 普通河川整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 有事に強いまちを確立します
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	3	河川費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	1	河川維持費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・普通河川周囲の良好な生活環境の確保と、豪雨等による災害を防止するため、護岸や河床の整備を実施する。	概要	・雨水排水等による普通河川の溢水箇所の整備を行い環境保全を図る。
----	--	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		60,242	51,240	60,000	68,000	66,789	15,549
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(地方債)						
一般財源		60,242	51,240	60,000	68,000	66,789	15,549
個票枝番	主な事業内容						
	普通河川の整備	60,242	51,240	60,000	68,000	66,789	15,549
	普通河川の浚渫						

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		130,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
143,000	130,000	130,000	70,000	
	60,000	60,000	60,000	
143,000	70,000	70,000	10,000	
査定額	説明			
70,000				
60,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・河川整備工事 実績件数 N=21件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・引き続き普通河川の整備を実施する。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・河川整備工事 実績件数 N=39件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・引き続き普通河川の整備を実施する。

担当課 予算要求 ポイント	・普通河川浚渫に必要な経費を計上
---------------------	------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	74800 駐車場管理事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	4 都市計画費		根拠計画			駐車場整備計画
			目	7 駐車場管理費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営駐車場を適正に維持管理し、駐車場利用者の利便性を向上させ、市内の渋滞緩和を図る。	概要	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・計画的な機器類の改修・更新工事の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		44,941	38,147	84,181	85,721	81,491	43,344
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(土木施設使用料、指定管理事業雑入(駐車場)等)	14,682	36,297	84,181	84,181	81,491	45,194
一般財源		30,259	1,850	0	1,540	0	△ 1,850
個票枝番	主な事業内容						
	市営駐車場の管理運営	39,141	32,680	24,781	26,321	23,288	△ 9,392
	施設整備	5,800	5,467	59,400	59,400	58,203	52,736

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		33,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
66,598	63,921	63,921	△ 20,260	
66,598	63,921	63,921	△ 20,260	
0	0	0		
査定額	説明			
30,521				
33,400	かじ橋駐車場ゲート改修、料金精算システムインボイス対応 ほか			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営かじ橋駐車場機械部品改修工事ほか
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少に伴い、駐車場の利用台数も大きく減少したが、指定管理者と連携を図り、適切な駐車場の運営・管理ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営・管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営神明駐車場及び広小路駐車場のゲートシステム改修工事、かじ橋駐車場機械部品改修工事等の実施
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、駐車場の利用台数に回復の兆しが見られつつある中、指定管理者と連携を図り、適切な駐車場の運営・管理ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市営駐車場の施設整備に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに